

熟塾特選講座・節分は奈良で厄払い！

ついなえ  
春日大社節分万灯籠見学に興福寺追儺会参拝

老舗旅館“菊水楼”の節分会席で厄払いおう会

日時：2013年2月3日(日)午後5時～9時半

集合時間：午後5時 集合場所：春日大社・南門前

ゲスト：社団法人南都楽所 楽頭 笠置侃一氏  
かさぎかんいち

昭和2年9月9日生まれ。奈良の雅楽の復興に取り組み、昭和43年南都楽所を社団法人として復活。  
現・春日大社南都楽所楽頭。奈良大名誉教授。平成24年雅楽発祥地・奈良の楽人として長年演奏に従事し、文化的価値と芸術性を追求した功績で芸術院賞受賞。

2月4日は立春、旧暦では新しい年を迎える元旦。

その前日「節分」の日 2月3日が旧暦の年越しに当たります。古の奈良は春日大社・興福寺を巡り、今年の平安を祈願しましょう。

更に、老舗旅館に今も伝わる「鬼追いの行事」に、節分ならではの趣向も盛りつけられた会席を頂いた後、南都楽頭笠置楽頭から奈良に伝わる雅楽についてのお話を拝聴します。身も心も厄払い、更には口にも福が宿る、いにしへの奈良の都でのスペシャルな節分の夜にご一緒しませんか。

午後5時半～7時半：

世界遺産 春日大社での雅楽演奏鑑賞と万灯籠回廊巡り 徒歩約20分

世界遺産 興福寺での追儺会参拝

午後7時半～9時半

重要文化財 老舗旅館「菊水楼」本館での「鬼追い行事」と「節分会席」  
+「奈良と雅楽」についての南都楽所 笠置楽頭講話

菊水楼は江戸時代に大和郡山で旅館「菊屋」を営んでいた岡本家が、明治維新後に興福寺の宿坊や周辺の土地を買い、明治24年に菊水ホテルとして創業。堂々とした薬医門の「正門」は円成寺(奈良市忍辱山町)の塔頭から移築した国の登録有形文化財。門を入ると、豪壮な木造3階建ての「本館」(明治34年建築、国登録有形文化財)がそびえ、東側には同2階建ての「旧本館」(明治24年建築、同)が続く。

会費：塾生10,000円・一般12,000円

(菊水楼本館での「節分会席」・春日大社入館料・興福寺福豆・笠置楽頭の講話付)

企画・提案：熟塾 塾生 大川哲次

春日大社節分万灯籠見学に興福寺追儺会参拝、  
老舗旅館“菊水楼”の節分会席で厄払いおう会参加申込書

大阪から情報を発信する文化活動グループ 熟塾・FAX：072-994-2856

お名前

ご住所

〒

-

TEL NO

E-mail

電話での問合せ・申込み：090-8381-0150

熟塾ホームページ <http://www.jukujuku.gr.jp/> (BXI05250@nifty.com) からもお申し込みいただけます。  
お申し込みいただくと、集合場所等を明記した参加証を郵送いたします。

～奈良で節分！～  
心新たに立春を迎えよう

春日大社の節分万灯籠



興福寺の追儺会 (鬼追い式)



老舗料亭 菊水楼 本館



南都楽所 笠置楽頭より  
奈良と雅楽についての講話

